

佐井村：日本で最も小さくかわいい漁村のゼロカーボンへの挑戦 ～漁業を基軸とした地域循環型プラットフォーム～

脱炭素先行地域の対象： **村全域**

主なエネルギー需要家： 戸建住宅889戸、村営住宅6棟10戸、民間事業所80施設、公共施設91施設

共同提案者： 佐井村漁業協同組合、株式会社さいエナジー

取組の全体像

村も出資して設立した「株式会社さいエナジー」(現在、青森県民エナジー株式会社の**取次店**)の事業拡大により、村内の住宅、民間事業所等に太陽光発電・蓄電池を導入するとともに、小水力発電や風力発電を活用して**村全域の脱炭素化**を実現し、自立分散型電源の確保による村全域の**レジリエンス強化**を図る。佐井村漁業協同組合と連携して、「海岸漂着物等地域対策推進事業」(環境省)を活用して回収している**海岸漂着ごみ**等から樹脂燃料を製造し、水産加工場に設置するボイラーの燃料として活用するなど、主要産業である**漁業を基軸とした持続可能な村づくり**を推進。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- ① 村全域の**住宅や民間事業所等**に自家消費型太陽光発電(2,905kW)・蓄電池を導入
- ② 村内の小規模河川を活用した小水力発電(141kW)や、民間事業者が設置する風力発電(3,000kW)等の再エネ電力を、将来的に「株式会社さいエナジー」が小売電気事業を担い、村内に供給
- ③ 全世帯に配付しているタブレット端末「**AI(愛)さいボード**」と連携し、再エネ導入家庭に対して、買い物支援システムで使用可能な**デジタル通貨**をポイントとして還元

2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- ① 公共施設に薪ボイラーを導入するほか、**海岸漂着ごみ**等から製造した樹脂燃料を水産加工場のボイラーで活用
- ② 住民・事業者の**自家用車**、スクールバス、公用車を**EV化**するとともに、**充電ステーション**を整備
- ③ 指定避難所(15カ所)に**V2H**を設置して非常時の給電体制を確保



3. 取組により期待される主な効果

- ① 海岸漂着ごみの有効利用により、樹脂燃料ペレット製造のための**新たな雇用創出**を図るとともに、水産加工工場への再エネ導入も実施して加工場を脱炭素化して**カーボンフリー水産品として付加価値向上**を図る
- ② 漁港ごとに集落が点在するという漁村の特性を踏まえ、太陽光発電・蓄電池の導入により**自立分散型電源を確保**し、村全域の**レジリエンスを強化**
- ③ 「取次店」として事業をスモールスタートさせ、需要家との関係構築やノウハウの蓄積、体制整備を行った上で小売事業や発電事業へと**徐々に業態を拡大**し、**事業リスクを低減**しつつ、エネルギー地産地消の**担い手を育成**

4. 主な取組のスケジュール

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
	公共施設への太陽光発電・蓄電池の整備						
			未利用村有地への太陽光発電導入(PPA事業)				
	小規模水力発電の整備						
		住宅・事業者への太陽光発電導入(PPA事業)					
			木質ボイラー熱供給設備の整備				
		公用車EV化EVステーション設置					
						海洋プラごみボイラー熱供給設備の整備	